

# いまある窓に内窓を取付けて二重窓に。



内窓プラマードU

樹脂フレーム

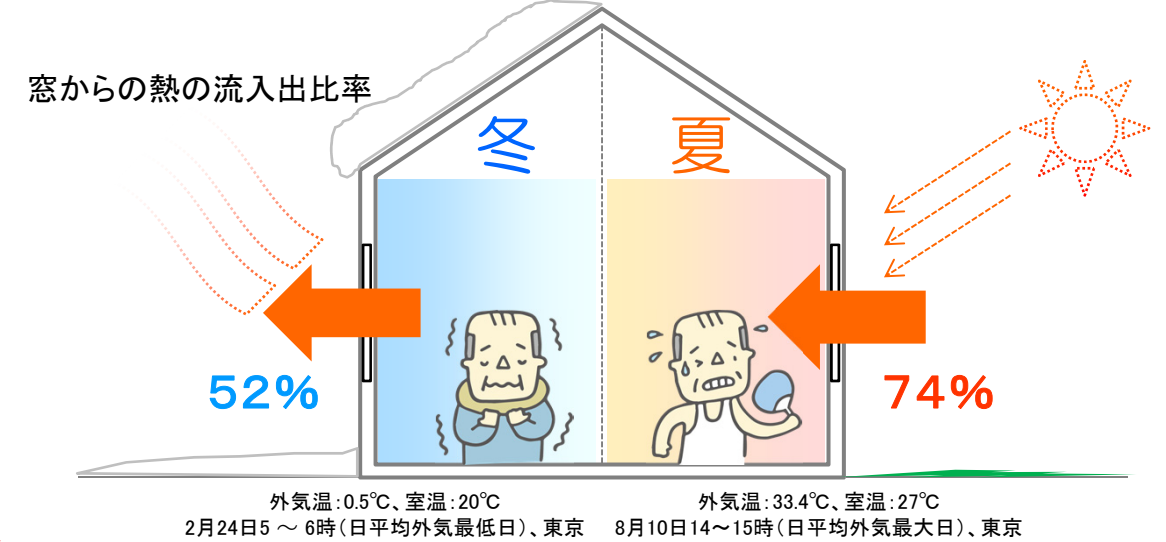
## 樹脂フレームで断熱

樹脂はアルミの1000倍熱を伝えにくい素材です。



## 寒さの原因のほとんどは「窓」

窓は、熱の出入りが一番多い場所。だから、窓の断熱が大切なのです。



## 10年間の冷暖房費もこんなにお得

Before	After	
冷房費 116,000円	冷房費 120,000円	冷房費 97,000円
暖房費 640,000円	暖房費 436,000円	暖房費 436,000円
<b>756,000円</b> アルミサッシ(単板ガラス)	<b>556,000円</b> アルミサッシ(単板ガラス) +内窓(Low-E ニュートラル)	<b>533,000円</b> アルミサッシ(単板ガラス) +内窓(Low-E ニュートラル) +日よけ(アウターシェード)
	約26% ダウン	約29% ダウン
	20万円お得	約22万円お得

### 【算出条件 窓からの熱の流入出比率】

●使用ソフト: AE-Sim/Heat(建築の温熱環境シミュレーションプログラム)/(株)建築環境ソリューションズ ●気象データ:「拡張アメダス気象データ」2000年版標準年/(一社)日本建築学会  
((一財)建築環境・省エネルギー機構)に基づきエネルギー消費量、冷暖房費に換算。 ●気象データ:「拡張アメダス気象データ」2000年版標準年/(一社)日本建築学会 ●計算地点: 東京

### 【算出条件 冷暖房費】(2018年2月時点)

建築の温熱環境シミュレーションプログラム「AE-Sim/Heat」(株)建築環境ソリューションズを用いて算出した年間冷暖房負荷を「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」

●住宅モデル: 2階建て/延床面積120.08㎡/開口部面積32.2㎡(4-8地域)「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」標準住戸のプラン ●躯体: 平成28年省エネルギー基準レベル相当 ●窓種: アルミ(複層ガラス)  
●住宅の仕様: 開口部※1アルミサッシ(単板)、開口部※2プラマードU(Low-E複層ガラス(断熱タイプ)ニュートラル) 躯体: 昭和55年省エネルギー基準適合レベル  
●遮蔽物: 居室の8窓にレースカーテン、和室の窓に和障子を併用 アウターシェード使用時 居室の9窓にアウターシェード(ブラウン)を使用 ●想定生活者: 4人家族 ●空調設定: 暖房20°C 冷房27°C(就寝時28°C)・60%  
●空調運転方法: 間歇運転 ●電気料金単価: 27円/kWh(税込)((公社)全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価)

※1【熱貫流率】仕様に応じた開口部の熱貫流率を使用【日射熱取得率】ガラス種別及び付属部材に応じた日射熱取得率を使用

※2【熱貫流率】JISA2102より求めた熱貫流率を使用【日射熱取得率】JISR3106より求めた日射熱取得率を使用